



学校だより

No.12

自ら学び考えることができる生徒 感性豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康な生徒

大田区人権教育研究協力校

令和元年1月11日

大田区立糞谷中学校

校長 小島 宏一郎

「努力は人を裏切らない」 3学期始業式講話より

校長 小島宏一郎

明けましておめでとうございます。

2020年が始まりました。東京オリンピック開幕式まであと、197日となりました。

今年は十二支でいうと子年。十干と合わせた干支は庚子（かのえね）の年となります。庚子の年は、これまでの成長を振り返り、継続すべきことと刷新すべきことを見直し、新たな成長を始めるのによい年だと言われています。みなさんもぜひ、目標をたてて新たな成長を目指してください。

さて、毎年お正月には、駅伝、サッカー、ラグビーなどのスポーツの試合が行われ、テレビで放映されています。私は、東京箱根間往復大学駅伝競争、つまり箱根駅伝を見るのを毎年楽しみにしています。そして、箱根駅伝には、毎年のように多くのドラマがあり感動させられています。

今年、総合優勝した青山学院大学で往路4区を走った吉田祐也選手は、4年生で初めて箱根駅伝を走り、区間賞を取りました。それも区間新記録となる1時間00分30秒の走りでチームを首位に押し上げ、2位との差を一気に広げて優勝への流れをつくりました。

吉田選手はもともと陸上競技でエリート街道を歩んできたわけではありません。中学も高校も全国的には無名の選手でした。本人は、青学大の陸上競技部に入部したときも、「下から数えて4番目の実力でしかなかった」と語っています。誰よりも努力し、長い距離を走り込み、力を着け、チーム1の努力家と誰しもに認められながら、原監督の評価は2年生の時も3年生の時も「チーム11番目」。3年

生の時の箱根駅伝では、最初は10区にエントリーされていたのに直前に外されるという、くやしい思いをしました。それでも彼は、努力を続けました。

その原動力は2つあると思います。一つは「監督を見返してやりたい。」という思い。そしてもう一つは、「努力こそが自身の持ち味である。」という自信です。

吉田選手は新聞記者のインタビューにこう答えています。

「自分に何ができるかと言えば努力することしかなくて。ないものをねだるよりも、あるものをうまく生かそうと思ってここまで来ました。今年に関して言えば、監督に止められるくらい練習も積めた。間違った方向には進んでいないという確信があったので、これまで黙々とやってこられたんだと思います。」

吉田選手はその走りから「努力は人を裏切らない」という言葉を、実際に私たちに見える形で示してくれました。

普段、選手のことを褒めない原監督も「みんな天晴れな走りをしてくれましたけど、4区は予想よりもプラスアルファが出ました。あそこまで祐也が走るとは思いませんでした。」と吉田選手に最大限の賛辞を送ったそうです。

まとめの3学期を迎えました。特に3年生は進路を決める大切な学期です。目標に向かって、努力を惜しまずに全力で頑張ってください。



人権に関する学習資料を読んで

大田区では毎年、人権週間の12月4日から10日に、小学校5年生と中学校3年生で「人権に関する学習資料」を活用した学習に取り組みます。今年の資料の内容は、世界人権週間について、部落差別をなくすために、人権課題「障がい者」、人権課題「インターネットによる人権侵害でした。資料を読んで3年生が書いた感想や意見をいくつか掲載します。

☆差別や偏見をなくすために、私たちにどんなことができるか書きましょう。

「まずは自分が、差別や偏見をせずに、普通に過ごすようにする。正しい知識をそれぞれしっかりもつ。人権に対する考えを改め、理解を深めることが大切だと思う。」

「差別や偏見をもっている人を見かけたら注意する。人権というものを多くの人に理解してもらえるようにする。」

「今も続いている差別問題についてきちんと理解し、その上で身近に起きている差別を見逃さないこと。」

☆障がいのある人たちと一緒に生活していくために、私たちはどんなことができるでしょうか。

「エレベーターを設置したり、盲導犬の入店の許可を出したりすることは、自分にはできないと思うけれど、助けを必要としている人に手助けをすることはできると思う。困っている人がいたら積極的に声をかける。」

「障がいのある人の立場や気持ちを考え、手助けとなるような行動をする。」

「普通に接する。(態度を変えずに自然に接する。)」

☆インターネットによる人権侵害を起こさせないようにするために、自分たちにできることを書きましょう。

「相手にとって悪いものなのか、良いものなのかを考えて、本当に送っていいものなのかもう一度考えることが大切だと思う。」

「人権を侵害している人がいたら通報する。自分が発信する前に読み返す。」

「情報をむやみに流さない。悪口を書かない。書かれた情報をすぐに信じない。」



生徒の活躍の記録から

【男子バスケットボール部】

第72回区民スポーツ大会（秋季）
第3位



【女子バレーボール部】

クリスマスカップ実行委員会主催
令和元年度クリスマスカップ 第3位

※クリスマスカップは大田区の中学校を中心に毎年30校余りの学校が集まって行われるバレーボールの大会です。



防災とボランティア週間(15~21日)

全国学校給食週間(24~30日)

1月に入りめっきり冷え込んできました。1月4日には東京都心で初雪が観測されたことが発表され、本格的な冬の到来です。1年生は社会科見学、2年生は職場体験、3年生は高校入試が始まる大切な時期です。インフルエンザも流行していますので、うがい・手洗いを励行し、予防に努めましょう。

1月の行事予定

日	曜日	予定	日	曜日	予定
8	水	始業式、安全指導、職員会議	20	月	
9	木	専門委員会、生徒評議会	21	火	2年職場体験、連合書写展始
10	金	展示準備	22	水	2年職場体験、小学生授業体験
11	土	学校公開週間始、生徒発表会(展示)始	23	木	2年職場体験、1年社会科見学
12	日		24	金	英検、PTA 新年会
13	月	成人の日	25	土	
14	火		26	日	都立推薦入試
15	水	展示見学、職員会議	27	月	連合書写展終、席書会
16	木		28	火	
17	金	学校公開週間終、生徒発表会(展示)終 避難訓練、漢検	29	水	職員会議、連合技・家展始
18	土	ものづくり学習・教育フォーラム	30	木	1年オーケストラ鑑賞教室
19	日		31	金	